

# SUMMARY

No0030620

Number Operationにはオペレーションや操作の技術以上に大事なのが数値的であり、理論の為の理論。今週号のレポートでは今後さらに継続して Number Operation に取り組み皆さん各自定めた目的にたどり着くために、あるいはそれを一生の価値ある財産にするために、とても大事なことを掲げました。それらは単なるオペレーションや操作のテクニックの内容ではありません。

Number Operation に関する限り政治・経済・社会の情勢に耳を傾ける必要はありません。純粋に数字を集中してご覧ください。過去の数値の例を掲げましたが、統計は意味がありません。変化がどのような経路を辿るのかを示したただかっただけです。Number Operation の生命線である“数の合理性”を追求してください。“真理”はそこにのみあります。

RSC を恐れないこと！ RSC を経験するたびに私たちはより賢くそして強くなれます。

数値の内部構造において、それぞれの数値は連係して RSC の圧力に抵抗し正常な構造を復元しようという力が働いています。それはまるで生物の細胞のようです。

ここがチャンスとばかりに頑張らなくてもいいのです。

数値が減少し構造が元の形状に戻った時、その間何もしなかったとしても、「ああ、あの時積極的にオペレーションを実行していればよかった。」などと悔やむ必要もありません。通常の状態に戻れば黙っていても収益を運んでくれる機能がしっかりと働き出します。

今週のポイントを以下に掲げます。

今週は特に念入りにレビューしてください。

今まで気づけなかったことを発見できるはずですよ。

来週引き続き解説します。

Bon week-end!!

\*\*\*\*\*

Plot (x, y) for each of the numbers on the board!

(x, y)の中でより重要なのは x(=時間)なのです。結局のところ、x の流れに y は対抗できなくなります。そうして元の形状に戻っていきます。そのような力が数値構造の内部で働いています。現在は時間の流れに逆らって y が高い水準にとどまっている状況です。

y 軸と x 軸の平面図に没頭すると他の雑音から離れられます。

そうやって今度は Value-Chain の数字を観察してみましょう。